

とちぎ人口減少克服宣言

— 人口減少を乗り越え、未来を共創する —

今、我が国は「静かなる有事」のただ中にいます。
それは、音もなく進行する、人口減少という見えにくい危機です。

栃木県でも、出生数は1万人を下回り、合計特殊出生率も過去最低を更新しました。
若い世代の転出超過も拡大し、活力ある地域の維持が困難となる可能性があります。

しかし、私たち栃木県人口未来会議は、このことを変革の起点と捉えます。
この「静かなる有事」を乗り越えるため、そして、若い世代を全力で応援するため、県全体に広がるムーブメントを起こしていきます。

結婚の希望がかなえられ、こどもを安心して産み育てられる環境がある。
充実した教育環境があり、働きやすく、働きがいのある職場がある。
女性や若者が暮らし続けたい、戻ってきたい、と思える場所がある。

このような魅力あるとちぎを築くため、無意識の思い込みや偏見（アンコンシャス・バイアス）を無くし、未来志向で新しい社会づくりに取り組みます。

それぞれの主体的な行動が、未来への希望となります。
職場が変わり、地域が変わり、そして栃木県が変わります。
さあ、新たな一歩を、今、踏み出しましょう。

令和7（2025）年8月4日
栃木県人口未来会議

栃木県人口未来会議委員

一般社団法人栃木県経営者協会副会長 石塚 洋史
オリオンコンピュータ株式会社代表取締役 石川 尚子
一般社団法人栃木県商工会議所連合会長 藤井 昌一
栃木県商工会連合会理事 山田 祐子
株式会社アラマキ代表取締役社長 荒牧 菜苗
日本サーファクタント工業株式会社代表取締役社長 宇梶 静男
日本労働組合総連合会栃木県連合会副会長 大柿 美紀
一般社団法人栃木県医師会常任理事 滝田 純子
公益社団法人栃木県看護協会長 朝野 春美
栃木県社会福祉法人経営者協議会長 菊地 月香
栃木県農業協同組合中央会農業対策部長 和久井 要子
栃木県森林組合連合会代表理事会長 佐藤 和之
栃木県建設産業団体連合会長 谷黒 克守
栃木県女性団体連絡協議会長 川井 正枝
文星芸術大学長 田中 久美子
栃木県私立保育連盟会長 近藤 亮
一般社団法人栃木県銀行協会長 清水 和幸
株式会社下野新聞社編集局報道センター長兼報道部長 山崎 一洋
矢板市長 森島 武芳
野木町長 真瀬 宏子
栃木県議会議員 岩崎 信
厚生労働省栃木労働局長 川口 秀人
公益財団法人とちぎ男女共同参画財団理事長 渡辺 順一
公益財団法人とちぎ未来づくり財団理事長 千金楽 宏
栃木県知事 福田 富一